

第5回とやま未来創造県民会議における主な意見 (平成30年1月11日開催)

◆全般に関すること

- 富山県の強みをわかりやすく紹介することが大切
- 戦略改訂の際にはポイントをわかりやすく伝えることが大切
- 県民一体となって戦略に掲げられた施策の推進に取り組むべき
- 評価をポジティブに捉えて、PDCAサイクルをまわしていくことが重要

【基本目標1】結婚・出産・子育ての願いが叶う環境整備

- 富山県は子育て応援に取り組んでいるということをわかりやすく打ち出すことが重要
- 出生率向上のためにも、産後ケアに力を入れるべき
- 親が安心して子育てできる環境づくりにより一層取り組むべき

【基本目標2】産業振興、若者等の雇用創出、観光振興、県内への移住促進

- 企業誘致のための環境整備を推進するべき
- CLTの利活用を含め、森林資源を有効に活かす取り組みを推進すべき
- 若者にとって魅力的な職場の創出に取り組むべき
- 若者の所得向上に対する取り組みを進めるべき
- 広域観光を推進するため、観光地を結ぶ交通ネットワークを構築していくことが効果的ではないか
- 「立山黒部」の世界ブランド化に向けた取り組みをより一層推進すべき
- 冬季観光の充実について、一層取り組むべき
- コンベンションや学会の誘致促進に取り組むべき
- UIJターン促進の一つとして、知られていない富山県の特徴ある企業等についても紹介することが大切
- 日本橋とやま館の魅力発信のため、本県産の農林水産物の販売等にも取り組むべき
- 「とやまの薬売り」をもっと県外にアピールすべき

【基本目標 3】女性・高齢者など多様な人材の確保と労働生産性の向上

- 仕事と家庭の両立が可能な職場環境づくりのため、「イクボス」の取り組みを推進する必要がある
- 女性が活躍できる環境づくりに一層取り組むべき
- 60歳以上の方がいきいきと働ける環境整備に努めるべき

【基本目標 4】活力あるまち・健やかな暮らし・未来を担う人づくり

- 「シアター・オリンピックス」とともに、世界の三大アマチュア演劇祭である「とやま世界こども舞台芸術祭」もしっかりPRすべき
- 子どもが自信を持って、富山県は素晴らしいと思える教育を推進する必要がある